

## 2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 1 月 20 日作成)

小委員会名	建設産業小委員会	主 査 名：蟹澤宏剛 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム本委員会	委員長名：平野 吉信
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技能者の処遇に関わる諸制度、施策の検討</li> <li>・ 諸外国の制度改正等に関する研究</li> <li>・ 建設技能労働者の処遇に関する具体的実態の調査</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	小林謙二 (関東学院大学)、蟹澤宏剛 (芝浦工業大学)、秋山哲一 (東洋大学)、岩松 準 (建築コスト管理システム研究所)、内藤睦雄 (睦コーポレーション)、藤澤好一 (芝浦工業大学)、吉村臨兵 (福井県立大学)、六波羅昭、野々山芳人 (埼玉土建一般労働組合)、高木元也 (労働安全衛生総合研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	65,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/keizai/roudou/">http://news-sv.aij.or.jp/keizai/roudou/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各委員による研究は目標通りに進捗した</li> <li>2. 委員会として新しい外国人実習制度について、いち早く実態を把握した</li> <li>3. 業界団体や企業等との有効な情報交換が出来た</li> </ol>
委員会活動の問題点 ・ 課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員会としての情報発信が十分ではない</li> <li>2. 委員会として組織的な研究活動が出来ていない (予算確保の必要性)</li> <li>3. 委員会の開催回数がやや少なかった</li> </ol>

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

\*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。